

スポーツ // 文化活動 // ボランティア  
**団体活動のための補償制度**

令和8年度 (2026年度) 保険期間 令和8年4月1日から 令和9年3月31日まで

小さな掛金、大きな補償

# スポーツ安全保険



スポあんネット  
インターネットでかんたん加入

保険の詳しい内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)
子ども (中学生以下)	スポーツ活動	A1	800円
	文化活動 ボランティア活動 地域活動	C	2,000円
大人 (高校生以上)	スポーツ活動 (指導・審判を含む) ●A2区分で対象となる活動も補償されます。	B (64歳以下) B (65歳以上)	1,200円
	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体の送迎 ●スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。	A2	800円
全年齢	危険度の高いスポーツ (指導・審判を含む)	D	11,000円
子ども (中学生以下)	個人活動補償型 A1 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	AW	1,450円
	個人活動補償型 C 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	CW (64歳以下)	5,000円
大人 (高校生以上)	個人活動補償型 B 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	BW (65歳以上)	5,000円

※特別支援学校高等部の生徒を含みます。 年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。  
 (注)C・B・CW・BW区分の年齢の判断は「令和8年4月1日」を基準とします。

公益財団法人スポーツ安全協会  
<https://www.sportsanzen.org>

本広告はスポーツ安全保険の概要を掲載しており、ご加入の際は、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款及び特約書により、ご不明の点については(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)へお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉  
 東京海上日動火災保険株式会社 ☎0120-233-801  
 担当課 公務第二部 文教公務室 (平日9:00~17:00)  
 〈共同引受保険会社(令和8年4月予定)〉  
 あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保

## 森の教室

1月21日、高知県森と緑の会と、国土緑化推進機構の主催により、森の教室が開かれ、大杉保育所、豊永保育所の園児と大豊学園の1、2年生が、参加しました。

森づくり名人「どんぐりくん」が、子どもたちに、森の大切な3つの働き、「空気をきれいにする」「土砂崩れを防ぐ」「水を作る。」を、クイズやダンスを交え、楽しく教えてくれました。

森の大切さを学んだ後は、どんぐりをプランターに植え、皆で大切に育てることを誓いました。



## 令和8年 嶺北消防団連合会 消防出初式

1月18日、早明浦ダム直下ふれあい広場において、嶺北4町村の団員および嶺北消防署署員を合わせた約360名が集結し、令和8年嶺北消防団連合会消防出初式が行われました。

来賓祝辞のあいさつでは、昨今の林野火災の増加などが挙げられ、消防団活動の役割の重要性を再認識しました。



## あなたの遺言書を残してみませんか (自筆証書遺言書保管制度)

あなたが作成した自筆証書遺言書を法務局で大切に保管します。法務局に保管していただくと、遺言書の紛失、改ざん等を防止できるほか、家庭裁判所での検認手続も不要となります。遺産分割での争いなどを防ぐために自筆証書遺言書を検討される際には、ぜひ本制度をご活用ください。

詳しくは、法務省ホームページをご覧ください。お近くの法務局へお問い合わせください。

また、企業・各種団体・グループを対象として、本制度に関する「無料出張説明会」も実施していますので、ぜひお問い合わせください。



### 【法務局】

高知地方法務局供託課 Tel 088-822-3331 (出張説明会問い合わせ先)  
 高知地方法務局香美支局 Tel 0887-52-3049

### 【法務省ホームページ】

[http://www.moj.go.jp/MINJI/minji03\\_00051.html](http://www.moj.go.jp/MINJI/minji03_00051.html)



## 「文化財防火デー」 防火訓練が行われました

1月29日に「文化財防火デー」にあわせて防火訓練を実施しました。旧立川番所書院、豊楽寺、定福寺の3カ所では文化財を守るため、嶺北消防署、大豊町消防団、消防設備業者の皆さんが集まり、消防設備の点検や連携の手順などを一つひとつ確認しました。

## サル対策研修会

大豊町では、国の「スマート捕獲等普及加速化事業」を活用し、ニホンザル・シカ・イノシシなどによる被害を減らす取り組みを進めています。

地域の皆さんと町が協力してニホンザルの対策を進めていくことを目的として、1月8日に川戸集会所でサル対策研修会を開催しました。兵庫県立大学自然・環境科学研究所の山端直人教授からサルの生態や対策についての講話をしていただき、さまざまな課題や疑問について話し合いを行いました。

今回は、川戸・連火地区をモデルとして事業を進めていき、成功した事例や課題などを基に、町内全域で各地域に合った獣害対策を確立していきます。

